

「たくさんの夢と感動をありがとう」

# 小平奈緒選手 ラストレース



## 現役ラストレース

10月22日、茅野市出身の小平奈緒選手が、長野市エムウェーブで行われた全日本距離別選手権の女子500mで現役最後となるレースに臨みました。アウトレインからスタートした小平選手は、第1コーナーを滑らかに通過し、バックストレートで加速。第2コーナーを抜けると「ここからは自由だ。ゴールまで一直線、飛び込むだけだ」と力を開放して、ラストレースを駆け抜けました。結果は、2位に0秒69差をつける37秒49の好タイムで優勝。見事に8連覇を果たしました。優勝が決まると小平選手は、ゆっくりとリンクを回りながら、大観衆が詰めかけたスタンドから送られる温かい拍手に笑顔で手を振って応えていました。

ラストレース後、「夢にまで見た（満員の）このような会場で、最後滑ることができて本当に幸せでいっぱい」と感慨深げに話しました。



## 引退記念セレモニー

全競技終了後には、引退記念セレモニーが行われました。観客のスマートフォンで照らされた美しい会場を小平選手が、スタンドに手を振りながらリンクを一周しました。その後、リンク中央で、橋本聖子さんとファンデルフリート・オランダ王國大使夫妻からの花束贈呈や親友の李相花さん（韓国）、親交のあるアーティスト「ゆず」の北川悠仁さんによるビデオメッセージの披露が行われました。また、オランダ留学時代にコーチだったマリアンヌ・ティメルさんがサプライズで駆け付けました。

2019年10月の台風19号災害後、災害ボランティアに参加して、長野市長沼地区などの被災者と交流してきた小平選手は、被災地で採れたリンゴ1000個と自作の冊子「NAONOTEBOOK」を「私なりのサプライズプレゼント」として観客に贈ることをセレモニーで発表しました。子どもたちを中心に配布され、嬉しそうに受け取る子どもたちの様子が見られました。

## 小平選手の一問一答



小平 奈緒  
出身校：豊平小 茅野北部中 伊那西高 信州大学  
所属：相澤病院

「満員のリンクで滑ったラストレースはどんな時間だった  
どのシーンにも置き換えることのできない幸せな時間だった。この時間をたくさんの皆さんと共有できたことは私にとって財産になる。」

「レース後、観客席に何度も笑顔で手を振っていたが、どんな景色だった  
（長野五輪）を画面で見た時よりもずっと人の温もりを感じたというが、本当にこの会場が温かく包まれるような感じで、テレビで見た長野五輪とはまた違った心震える瞬間だった。」

「ラストレースに向かう時これまでのレースと違いは  
朝の氷上アップの時にすでに会場がいっぱ

## 小平奈緒選手の歩み

|            |  |
|------------|--|
| 1986年5月26日 | 茅野市で産まれる   |
| 2001年1月    | 茅野北部中2年で全日本ジュニア選手権スプリント部門優勝。史上初の中学生制覇。                               |
| 2005年1月    | 伊那西高3年で全国高校選手権（インターハイ）500m、1000mを制し、2冠                               |
| 2006年10月   | 信州大2年で全日本距離別選手権1000m初優勝  |
| 2010年2月    | バンクーバー五輪でオリンピック初出場<br>500m12位、1000m5位、1500m5位。団体追い抜きで銀メダル            |
| 7月         | 茅野市民栄誉賞を受賞   |
| 2014年2月    | ソチ五輪出場<br>500m5位、1000m13位  |
| 11月        | 参戦9季目となるW杯ソウル大会の500mで初優勝   |
| 2017年12月   | W杯ソルトレークシティー大会の1000mで当時の世界記録（1分12秒09）を樹立                             |
| 2018年2月    | 平昌五輪の500mを五輪大会新記録（36秒94）で制し、日本人女子史上初の金メダルを獲得。<br>1000mは銀メダル、1500mは6位 |
| 3月         | 茅野市で凱旋祝賀パレード   |
| 8月         | 茅野市特別市民栄誉賞を受賞  |
| 2019年2月    | W杯ハーマル大会の500mで優勝し、この種目でW杯21連勝、国内外で37連勝を達成                            |
| 2022年2月    | 北京五輪出場<br>500m17位、1000m10位   |
| 4月         | 10月のレースを最後に現役を引退することを表明  |
| 10月        | 現役ラストレースとなる全日本距離別選手権の500mで優勝   |

いになっていて、私が滑る後を追ってウエー  
プのように拍手が流れていて、本当に背中  
を押される思いだったが、一瞬でも皆さんの  
顔を見てしまうと涙がこぼれそうだった  
ので、とにかく目の前の氷に集中して、  
本当のアスリートとしての最後の小平奈緒  
を示すことができたのかなと思う。

「現役続行への気持ちは  
まだまだやれると思う。ただ、スケー  
トリックを飛び出していきたい思いが強  
くなったので決心した。この時期に退くメ  
リットは、氷があるシーズン中に、多くの  
子どもたちや学生たちと滑ることができ、  
シーズンを通して皆さんに還元していける  
こと。」

「引退という言葉はまた違うのか  
私の歩みはまだまだ止まらない。ただス  
ケートリンクというフィールドを超えたこ  
ろに飛び出していき、それが今日だと思  
う。元氣よく飛び出して、たくさん失敗  
して、できないこともできるうちにチャレ  
ンジして歩を進めていきたい。」

「今後のプランは  
引退後も相沢病院所属でやらせていただ  
くので、自分にできることを模索してい  
く段階ではあるが、「知る」を楽しむこと  
をこれからもベースにして活動したい。また、  
スケートやスポーツ、病院、学校といった  
枠にとらわれない、もっとポータルな場  
所をつくれたらいいと思っている。」

「これまでの競技人生はどんな道のり  
だった  
本当にたくさんの人に支えられ、たくさ  
んの人に育てていただいたという思いが  
強い。今度はお互い皆さんと近い位置で、お  
互いにインスピレーションを交換し合える  
ような存在でいられたら。」

# 小平選手に届けたエールと感謝

小平選手の雄姿を一目見ようと、全国から6085人が駆け付け、1998年長野五輪以来の満員となった会場のエムウエーブ。茅野市からも多くの方が訪れ、小平選手にラストレースへのエールとこれまでの感謝・労いを拍手や横断幕、タオル、手作りの応援グッズなどで伝えました。

長岡 侑汰さん =茅野東部中学校=

引退という形で終わってしまいますが、頑張ってくださいとしっかり応援したいと思っています。小学校の時、小平選手から基礎トレーニングなどを教えてもらって、それが今に生きているので、本当に感謝しています。

引退後も素晴らしい姿を見せてくれると思うので、その姿を見習って今シーズンもスケートを頑張りたいと思います。

小林 律華さん =永明小学校スケートクラブ=

茅野のオリンピック選手だから、憧れています。

増田 唯花さん =永明小学校スケートクラブ=

奈緒選手が引退するから悲しいけど、1位になってほしいと思って応援しました。

篠原 茂晴さん =豊平小学校スケートクラブ 保護者会長=

長年、頑張ってくれた小平選手には、感謝の意を伝えたいです。

これがラストレースになってしまうので、子どもたちにはしっかりと目に焼き付けてもらえたらと思います。

北原 陽菜さん =金沢小スケートクラブ=

奈緒選手には、平昌五輪で金メダルを取った時のようなレースをもう一度見せてほしいです。

松下 瑠那さん =永明小学校スケートクラブ=

奈緒選手、最後のレース頑張ってください。

今井 優里花さん =宮川小学校スケートクラブ=

最後のレース精一杯頑張ってください。

岩崎 夕佳さん =永明小学校スケートクラブ=

奈緒選手みたいになりたい。優勝して嬉しい。

宮坂 均先生 =豊平小学校 校長=

本当にスケートをやってよかったというのが伝わってくるような、子どもたちに夢や希望を与えてくれるような素晴らしいレースでした。私も僕もという子どもたちが、一人でも出てきてくれたらと思います。

池上 泰司さん =茅野市スケート協会 会長=

一言で言うと大したものだと思います。500m一本に絞ってこれだけのレースをしたのはさすが小平選手。第2コーナーを力強く回って、最後のストレートで伸びたところで強さを感じました。今まで見た中で一番「強い」感じがしました。とても引退とは思えない。最後まで疲れを見せない滑りだったので、この半年間は相当練習したと思う。本当に大したものです。

村瀬 敏行先生 =小平選手中学2・3年時の担任の先生=

ラストレース本当に感動しました。最後まで奈緒さんらしい滑りで、ありがとうという気持ちです。中学校を卒業して21年たちますが、毎年毎年、自分で色々なことを考えて、経験してそれを力に変えて今日を迎えられて素晴らしいと思います。

競技としては、これで一区切りとなりますが、奈緒さんの人生はまだまだ続くので、これからも奈緒さんらしく輝いてほしいです。

小平 光子さん =小平奈緒選手のお母さん=

本当にいいレースをしてくれたと思います。大観衆に囲まれ、茅野市からもたくさんの方が応援に来てくださり、子どもたちもすごく応援してくれた中で最後に滑らせてもらって最高だと思います。記録的にもいいタイムで最後を飾れたことはあの子(小平選手)にとってもこんなに幸せなことではないと思います。

## 茅野市のスケートクラブの子どもたち

手を振ってくれて嬉しかった！  
体の使い方が上手だった！  
すごく早かった！  
みんなで見れて楽しかった！  
かっこよかった！

## 会場を訪れていた皆さんに、小平奈緒選手へのエールやラストレースの感想、感謝の思いなどをお聞きしました。

